

大研医器株式会社

---

第42期 株主通信

---

2009年4月1日～2010年3月31日

---



 **COOPDECH**

# 01 世界に輝く高度先進医療 機器メーカーを目指して

株主の皆さまには、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。ここに、当社株主通信第2号をお届けします。

当社は、主に麻酔関連および院内感染防止関連商品の企画開発・製造販売を行う、研究開発型医療機器メーカーです。1968年11月に創業して以来、患者様のクオリティ・オブ・ライフの向上を目指した画期的な医療機器の数々を世に提供してまいりました。

当社の社是である「我々は現在の医療を見つめ明日の医療の創造を通して社会に貢献します」をモットーとし、常に新しい可能性に挑戦し続け、人類の生命に関する極めて価値の高い仕事を、当社の商品を通して形にしていきたいと考えております。

当社の企画開発力を支えているのは、強力なスペシャリスト集団の存在と、“徹底した現場主義”という信念です。



技術者たちが自ら医療現場に足を運び、医療関係者の“生の声”を聞き、産学連携の名のもと、ともに新基軸の商品を開発するのが当社のセオリー。最先端の医療機器は、そんな中から生まれています。

医療機器を取り巻く事業環境は、国の医療費抑制政策が進められ、さらに海外商品との競争がより厳しさを増す等、依然厳しい状況が続いております。

このような状況のもと、当社は、高品質商品の常時安定供給を優先事項と掲げ、ユーザーと密着した営業活動の推進、品質を確保しながらもコスト競争力をもった生産体制の構築並びに高度先進医療分野への研究開発活動の強化に取り組んでまいりました。

その結果、おかげさまで当期の決算も前期同様に順調な結果となっております。（詳細7-8ページ）

当社は2009年3月12日をもって東京証券取引所市場第二部に上場し、その後1年以上が経過いたしました。この間多くの皆さまのご支援を賜り、感謝の念に堪えません。

このご恩に報いるためにも、今後とも社員一丸となって新基軸の医療商品を世に問い、“世界に輝く高度先進医療機器メーカー”として羽ばたいていきたいと存じます。

皆さまにはこれからも変わらぬご支援を賜りますようお願い申し上げます。

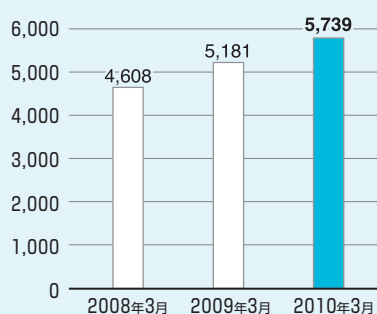
代表取締役社長

山田 圭一

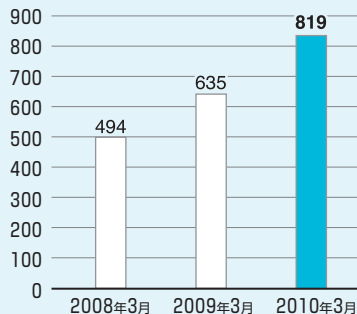
# 主力商品群が好調、 今期も増収増益を達成

## 財務ハイライト [2010年3月期]

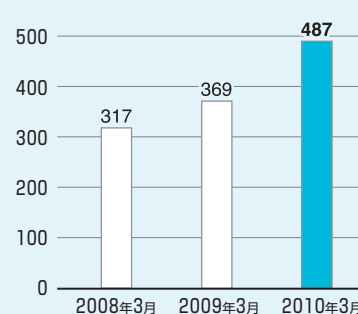
売上高 (単位:百万円)



経常利益 (単位:百万円)



当期純利益 (単位:百万円)



当社の売上高は57億39百万円（前期比10.8%増）、経常利益8億19百万円（前期比28.8%増）となり、前期に引き続き増収増益を達成いたしました。

金融市場の混乱が実態経済に影響を及ぼす中、主力のフィットフィックス関連及びシリンジェクター関連商品が好調に推移した結果、当社は世界的不況に屈することなく確実に業績を伸ばすことができております。

まずフィットフィックス関連では、軽量・コンパクトを特徴にもつ吸引器「キューインポット」が好調です。安全性と使いやすさを両立した商品で、簡単かつ確実に病棟の廃液管理が行えることが評価されております。

当社のシリンジェクターは、国内で唯一大気圧方式を採用し、麻酔科をはじめとする多くのドクターに流速の安定性

について高く評価されており、売上が引き続き好調です。シリンジェクター関連では、特定保険医療材料であるPCAセットの売上も大きく伸びています。

海外向けの売上も、アジア等を中心に年々増えています。

2011年3月期の見通しといたしましては、売上高62億円（前期比8.0%増）、経常利益9億円（前期比9.9%）とし、今期同様の増収増益を計画しております。

当社は、株主への配当政策を重要経営課題の一つと認識し、経営成績に裏づけされた成果の配分を行うことを基本方針と考えております。この基本方針に基づき、平成22年3月期の1株当たり期末配当金を前回予想の14.5円に対して、2.5円増額し、1株当たり17円とさせていただきました。

我々は現在の医療を見つめ  
明日の**医療の創造**を通して  
社会に貢献します。

### 「クーデックとは」

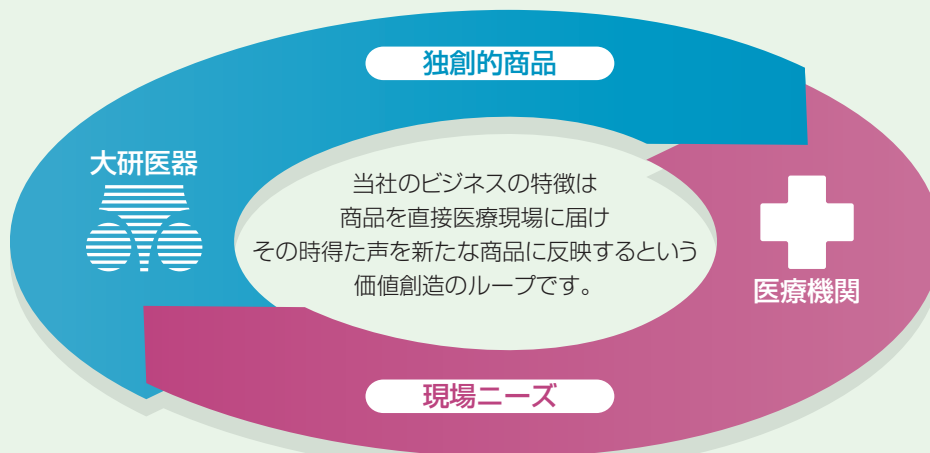


「クーデック」とは、「クーデター・バイ・テクノロジー」という意味の造語で、当社が展開する商品の統一ブランドです。独創的な技術で医療に革命をもたらしたいという、当社の想いが込められています。

### ビジネスモデル

製販一貫がもたらす、医療現場との

#### “価値創造ループ”



# QOL 向上に貢献する 多彩な商品群

## | SUCTION |

手術中の血液や体液等の廃液を吸引し、ワンタッチで凝固させることができます。凝固剤一体型で完全密閉のため、安心して移動・焼却処分が可能で、ウィルス等の院内感染予防に貢献します。

### クーデック フィットフィックス



手術中に排出された血液や体液を吸引し、貯溜するディスポーザブル吸引器。

### クーデック キューインポット



軽量かつコンパクトな使い捨て吸引器。病棟で簡単かつ清潔に使用可能。

## | PUMP |

手術後の痛みやがんの痛みを軽減するため、麻酔等の薬液を常に一定の流量で注入します。大気圧やメカトロニクス技術を利用することで、理想的な流量精度を実現しました。また PCA を利用することにより、現場のニーズにあわせて鎮痛剤の追加投与が可能となり、高い QOL を実現しました。

### クーデック シリンジェクター PCA



大気圧を利用し流量安定化を実現した医薬品注入ポンプ。現場のニーズにあわせて流量調整も可能。

### クーデック シリンジポンプ



注射筒に入った輸液を注入する電動ポンプ。高い精度で多様な流量調整が可能。

## | OTHERS |

救命救急分野や外科分野への進出として技術力を蓄積。将来当社の3本目の柱となる成長分野です。

### クーデック 気管支ブロッカーチューブ



片側の肺にだけ人工呼吸を行う「分離肺換気」をサポート。気管支への低負担が特徴。

### クーデック ビデオオラリノスコープポータブル



CCDカメラで口腔内を映し、液晶画面に拡大表示して気管挿管をサポート。

# 独創性にこだわる研究開発

当社の研究開発の特徴は、麻酔・手術室関連の医師・看護師・臨床工学士を中心とした医療現場のニーズを開発担当者が直接聞き、特許を含め独創的な技術を駆使して商品化することを基本理念としていることです。日本国内で使用される医療機器の多くは欧米からの輸入品に頼らざるを

得ない状況の中、当社は医療現場第一主義に徹し、現場の小さな声も拾い上げ、商品化することに傾注して参りました。

今回は、開発企画中の商品の中から、「新型PCA装置」をご紹介します。

世界初

## あらゆる局所麻酔に対応出来るインフューザー

現状、当社開発のPCA（自己調節鎮痛）装置が好評を博しており、主に硬膜外麻酔分野で利用されておりますが、今後、全身静脈麻酔と抗血液凝固剤の普及により、数年の間に術後鎮痛の方法として硬膜外麻酔が減少すると予想されます。その後、取って代わるのはIV-PCA（Intravenous Patient-Controlled Analgesia）であり、それと共に投与される医薬品は麻薬製剤のフェンタニル、モルヒネ等オピオイドです。オピオイド等の投与に関しては、院内、院外を問わず、厳格な管理が必要であり、総投与量の記録が求められています。加えてPCAでは、何回ボタンが押され、そのうち何回投与されたか等の記録にも強いニーズがあります。

現在市場に存在するポンプのうち、上述の記録が可能なのは、電気式のPCAポンプのみであり、

使い捨てのインフューザー（加圧式医薬品注入器）では対応できません。しかしながら、使い捨てのインフューザーには使い方もシンプルで管理が簡単な為、院内で導入しやすいという優位性があります。以上を踏まえ、現行のPCA装置を改良して小規模の電子回路を付加する事により、投与回数を記録し且つその値を取り出せる様にします。使い捨てインフューザーの簡便さと高度な記録機能を両立させることにより、硬膜外麻酔およびIV-PCAを含めたあらゆる局所麻酔に対応出来る、世界初の使い捨てHybridインフューザーの開発を進めています。





# 顧客にとって不可欠なパートナー であり続けることを目指して



まず研究開発面では、前述の新型PCA、救命救急分野で生存率の向上を目指す咽頭冷却装置など他にない画期的な新商品を開発中である他、吸引器や医薬品注入ポンプなど既存分野での技術革新を着々と進めます。

2009年12月には、新商品「クーデック クリア ラリングルマスク」(⇒9ページ)を発売しました。今後も、当社の新商品にご期待ください。

海外展開も積極的に推進してまいります。今後もアジア・ヨーロッパを中心に、海外での競争力をより一層高めていけるよう取り組みます。

2010年2月からテレビCMを放映開始(⇒9ページ)する一方、各地で積極的にIR説明会を行う等、IR戦略にも力を入れております。

今後も、当社の営業・技術・製造が一体となって市場競争力を高めるとともに、さらなる業績の向上、企業価値の増大に向けて邁進すると同時に、顧客にとって不可欠なパートナーであり続けることを目指して取り組んでまいります。

もちろん株主の皆さまには、配当やキャピタルゲインを通じ十分な還元を実施していきたいと考えております。今後とも、一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

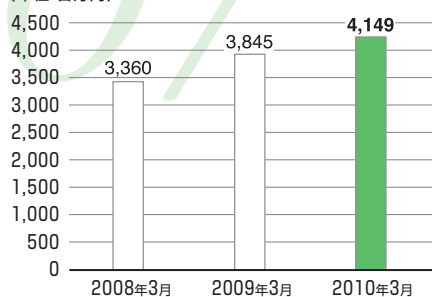


▶▶ 当社の研究開発機能を一手に担う「商品開発研究所」  
(大阪府和泉市)

# 連結財務諸表

## 流動資産 41億49百万円

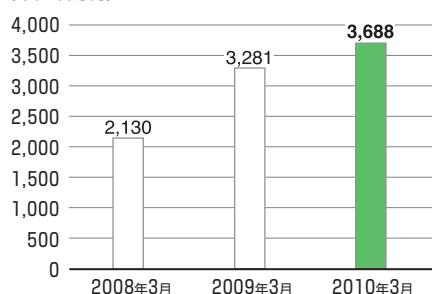
(単位:百万円)



流動資産は前事業年度末に比べて、304百万円増加し4,149百万円となりました。これは主として製造工程の改善により材料在庫が63百万円減少したものの、売上の増加にともない受取手形が85百万円、売掛金が179百万円、製品在庫が92百万円それぞれ増加したこと等によるものです。

## 純資産 36億88百万円

(単位:百万円)



純資産は前事業年度末に比べて、406百万円増加し3,688百万円となりました。これは、主として繰越利益剰余金が剰余金の配当により79百万円減少したものの、当期純利益の計上により487百万円増加したこと等によるものです。

## 貸借対照表 (単位:百万円)

科目	前事業年度 (2009年3月末)	当事業年度 (2010年3月末)
<b>○資産の部</b>		
流動資産	3,845	4,149
固定資産	3,063	3,050
有形固定資産	2,602	2,599
無形固定資産	84	69
投資その他の資産	375	381
<b>資産合計</b>	<b>6,908</b>	<b>7,200</b>
<b>○負債の部</b>		
流動負債	2,335	2,392
固定負債	1,291	1,119
<b>負債合計</b>	<b>3,627</b>	<b>3,512</b>
<b>○純資産の部</b>		
株主資本	3,279	3,686
資本金	495	495
資本剰余金	418	418
利益剰余金	2,532	2,940
自己株式	△167	△167
評価・換算差額等	2	1
その他有価証券評価差額金	2	1
<b>純資産合計</b>	<b>3,281</b>	<b>3,688</b>
<b>負債純資産合計</b>	<b>6,908</b>	<b>7,200</b>



## | 損益計算書 (単位:百万円) |

科目	前事業年度 (2009年3月末)	当事業年度 (2010年3月末)
売上高	5,181	5,739
売上原価	2,646	2,926
売上総利益	2,535	2,812
販売費及び一般管理費*	1,827	1,977
営業利益	707	835
営業外収益	14	4
営業外費用	85	20
経常利益	635	819
特別利益	1	—
特別損失	15	18
税引前当期純利益	621	800
法人税、住民税及び事業税	289	338
法人税等調整額	△37	△26
当期純利益	369	487

## | キャッシュ・フロー計算書 (単位:百万円) |

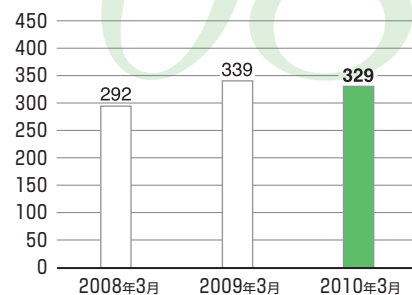
科目	前事業年度 (2009年3月末)	当事業年度 (2010年3月末)
営業活動によるキャッシュ・フロー	613	551
投資活動によるキャッシュ・フロー	△185	△240
財務活動によるキャッシュ・フロー	△213	△318
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	214	△7
現金及び現金同等物の期首残高	946	1,161
現金及び現金同等物の期末残高	1,161	1,153

## 研究開発費

(\*販売費及び一般管理費)

3億29百万円

(単位:百万円)

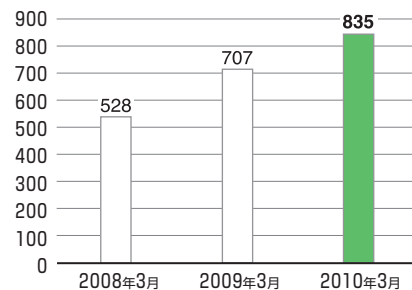


研究開発費は、前期とほぼ同水準の3億29百万円となっています。主に、産学連携による先端医療機器の開発を行っております。

## 営業利益

8億35百万円

(単位:百万円)



営業利益は835百万円(前期比18.1%増)となりました。これは主として売上増加に伴い販売費等が増加したものの、売上総利益が増加したことによるものです。

# 明日の安心と安全のために

## 「クーデック クリア ラリングルマスクを発売」

当社は、全身麻酔や救命救急時に気道確保のため使用する「クーデック クリア ラリングルマスク」を、2009年12月に発売いたしました。

背面を強化した柔らかくクリアなカフが、挿入時のカフ先端のめくれ上がりを防ぎ、下咽頭に優しく密着します。クリアな透明素材を採用しているため呼気状態の確認がしやすく、開口部が大きく開いているのでファイバースコープを容易に挿入することが出来、喉頭蓋の落ち込みによる閉塞を防ぎます。

新生児から成人用まで全7サイズをラインアップしました。



## 「TVCM 放映開始」



当社を広く知っていただくため、2010年2月に当社のTVCM放送を開始いたしました。

「痛みを取り除くことが、医療の第一歩」。CMの冒頭では、麻酔が無かった時代、手術の痛みを苦しむ患者の姿が映し出されます。その後、痛みがコントロールされ

た現代の手術室のシーンに移り、最後に「大研医器」の社名が表示されます。（TVCMの内容は、当社ホームページにてご確認ください。）

麻酔分野のみならず、医療現場に革新的な商品を提供し続ける当社のイメージを表現しました。

会社概要 [2010年3月31日現在]

社名 大研医器株式会社  
 設立 1968(昭和43)年11月5日  
 代表取締役会長 山田 満  
 代表取締役社長 山田 圭一  
 売上高 57億3,936万円  
 従業員数 117名  
 本社 〒541-0045  
 大阪市中央区道修町3丁目6番1号  
 業種 医療用機械器具製造販売、  
 医療用機械器具輸出入

役員一覧 [2010年6月24日現在]

代表取締役会長 山田 満  
 代表取締役社長 山田 圭一  
 専務取締役 山田 雅之  
 常務取締役 大浜 正彦  
 取締役 徳山 平烈  
 取締役 中川 誠治  
 社外取締役 古賀 義久  
 常勤監査役 上原 康司  
 社外監査役 大工舎 宏  
 社外監査役 岩城 本臣

株式情報 (2010年3月31日現在)

STOCK INFORMATION

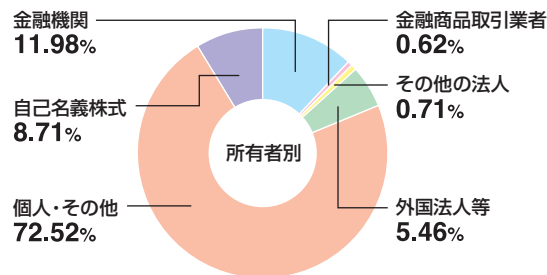
株式の状況

発行可能株式総数 25,840,000株  
 発行済株式の総数 7,960,000株  
 株主数 2,135名

大株主	持株数(株)	持株比率(%)
山田 満	1,609,320	22.15
山田 圭一	1,529,440	21.05
山田 雅之	778,840	10.72
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	522,100	7.18
山田 米子	384,680	5.29
ノーザントラストカンパニーエイブイアシーリノーザン トラストガンジーノントリーティークライアソツ	305,200	4.20
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	158,600	2.18
大研医器従業員持株会	154,400	2.12
NCT信託銀行株式会社(投信口)	135,800	1.87
野村信託銀行株式会社(投信口)	65,400	0.90

※当社は、自己株式を693,020株保有しておりますが、上記大株主から除いております。  
 また、特殊比率は自己株式を控除して計算しております。

株主分布状況



所有者別分布状況	株主数(名)	株式数(株)	百分率(%)
金融機関	8	953,476	11.98
金融商品取引業者	20	49,667	0.62
その他の法人	19	56,574	0.71
外国法人等	18	434,668	5.46
個人・その他	2,069	5,772,595	72.52
自己名義株式	1	693,020	8.71

## 株主メモ STOCKHOLDER MEMO

事業年度 4月1日～翌年3月31日

期末配当金受領株主  
確定日 3月31日

中間配当金受領株主  
確定日 9月30日

定時株主総会 毎年6月

株主名簿管理人  
特別口座の口座管理機関 三菱UFJ信託銀行株式会社

同連絡先 三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部  
〒541-0044 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号  
TEL 0120-094-777 (通話料無料)

上場証券取引所 東京証券取引所 市場第二部

公告の方法 電子公告により行う。  
公告掲載URL <http://www.daiken-iki.co.jp/>  
(ただし、電子公告によることができない事故、その他のやむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に公告いたします。)

(ご注意)

- 株券電子化に伴い、株主様の住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。  
口座を開設されている証券会社等にお問合せください。  
株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問合せください。  
なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店でもお取次ぎいたします。
- 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。



医療社会を未来する

# 大研医器株式会社

〒541-0045 大阪市中央区道修町3丁目6番1号 京阪神不動産御堂筋ビル14F  
TEL : 06-6231-9901 (代表)  
<http://www.daiken-iki.co.jp/>

